

ともに生きる

共生

小学校高学年 中学校

道徳 総合 学級活動

課外授業 ようこそ先輩 29分

武器を持つ？持たない？ 紛争解決人 伊勢崎賢治

(2009年放送)

この番組の良さ



紛争解決人

伊勢崎賢治さんは、アフガニスタンなどの戦場で紛争解決に取り組み、兵士や武装グループの武装解除を成功させてきました。

伊勢崎さんが、母校である東京都立川市立第九小学校6年2組で、先輩として「戦争」について授業を行います。

平和への第一歩

「なぜ戦争が起こるのか？」伊勢崎さんは後輩の皆に問いかけます。

戦争の多くは、「国民を守るための正義と正義のぶつかり合い」です。それは、私たちの日常生活の延長で起こります。

番組視聴を通して、「平和への第一歩は、自分とは異なる文化や意見を持つ相手を知ろうとすることだ」という伊勢崎さんからのメッセージを受け取ることができます。

番組活用のポイント

思いやりの心、国際社会の平和と発展に寄与する態度を育てる

学習指導要領では「他国を尊重し、国際社会の平和と発展…に貢献」する態度を養うことが規定されています。国際社会の平和に寄与する活動を行ってきた伊勢崎さんは、あっと思ふような仕掛けのある授業を展開します。伊勢崎さんの経験から発せられる数々のメッセージに注目したいと思います。

授業と一緒に体験しながら考える

授業では、子供たちがある国の国会議員になるロールプレイを行います。武器を持つ隣の「伊勢崎国」と関係が悪化する中、武器を持つべきか？あくまで武器を持たずにゆくか一両派は「武器所有法案」の是非をめぐって激しい討論を繰り広げます。

番組を視聴しながら、その子供たちと同じ立場に立って考えることで、平和な世界を作っていくために、積極的に人と関わり、相手のことを知ろうとすることの大切さに気づきます。

「他の人との関わり」について考える

この番組は道徳の授業で「主として他の人とのかわりに関すること」に関連させて、小学校では学習指導要領の「2-(2) だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする」、中学校では「2-(2) 温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対し思いやりの心をもつ」ことをねらいとして指導することが考えられます。

また、学級活動での問題解決スキルのトレーニングとして、これから学級で起こりうるトラブルに対しての予防的な授業として行うこともできるでしょう。

学習展開例

授業時間 50分



島根県教育センター
指導主事 瀬崎邦博

執筆

なぜ、戦争が起こるのか？ ～私たちは、どう行動すればいいのか～

時間配分	学習活動	教師の支援
5分	① もめ事やけんかを止めた経験、また逆に人から止められた経験について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ○自分たちの経験を何人かに発表させる。 ○もっと大きな争いを収めた人がいることを伝え、本時の導入にする。
18分 (14分) ※小学校	② 番組を途中まで視聴する。  <ul style="list-style-type: none"> ・戦場で各勢力と交渉し、武装解除させる伊勢崎さん  <ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦以降世界で起きた戦争  <ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイ ある国の国会議員になって、隣国とのかかわり方について、議論する。武器所有法案審議において、相手グループを説得するためのキャッチフレーズを考える。(開始～17分47秒) 	<ul style="list-style-type: none"> ※授業時間の短い小学校では、冒頭部分の視聴を止めて、4分7秒から視聴するとよい。 ○子供たちの実態に合った形で視聴させたい。 メモを取りながら視聴することに慣れていれば、気がついたことや自分の考えについてのメモを取らせるようにする。 ・なぜ戦争が起こるのか？ ○ロールプレイの場面では、番組内の議論に参加したつもりで、一緒に考えさせる。 ・隣の「伊勢崎国」とどうつきあえばよいのか。 ○17分47秒で一時停止する。
9分	③ 「武器を持つことに賛成か、反対か」について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ○賛成か、反対かノートに自分の意見を書き、その理由も書く。 ○学級で意見を出し合う。
11分	④ 番組を最後まで視聴する。  <ul style="list-style-type: none"> ・「武器所有法案」最終審議 ・伊勢崎さんのメッセージ  <ul style="list-style-type: none"> ・相手国の立場からの話 (17分47秒～終わり) 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手の立場に立って考えたことからの気づきを大事にさせる。
7分	⑤ 学習のまとめと振り返りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○気づいたことを話し合う。 ○これからの自分の行動について考える。

ともしび